



日本の革新力復活へ 連携強化し、世界視点の創薬を

製薬大国復活へ 経済安全保障整備

衆議院議員 自由民主党
経済安全保障対策本部 座長
甘利 明 氏



創薬ベンチャー育成 強化戦略推進

経済産業省 商務・サービスグループ
生物化学産業課長
佐伯 耕三 氏

国家の安全を維持し、
国民の命と財産を守る
。安全保障は軍事的
上の問題で、経済全
ちだが、近年、これが
経済分野など拡大してい
る。日本政府はこれに
鑑み、経済安全保障推
進課題を最重要課題とし、今通常国会
での成立を目指す。
法案は4つの柱か
らなる。第1は「サブ
ライエンス（供給網）
の強化」だ。同法は、
供給網が国民の生命
に影響する医薬品の
他、半導体や希土類金
属など、安全な保障に
関わる問題の有無を洗
い出し、克服する仕組みを確立する。

第2は「基幹インフ
ラの安全性確保」であ
る。安全な通信、金融、
輸送、電力など、他の
基幹インフラについて
は、その健全性が保証さ
れることで、日本が審査。安全保障に
関わる問題の有無を洗
い出す。
第3は「重要な技術の
研究開発推進」だ。第
1、第2の柱とは裏腹
に、日本が技術を通じ
て、世界になくてはな
らない存在となり、こ
れを経済安全保障上の
抑止力とする。

第4は「特許非公開
制度」の導入だ。現行
の特許制度は公開が原
則だが、技術の公開に
おそれがある。軍事転用
を洗い出し、克服する
仕組みを確立する。

中でも第3の「重要
技術の研究開発推進」
について、日本国内でリ
クチン開発、生産能力
を持つことは、国民の
健康保持はもちろん、
経済安全保障という観
点からも極めて重要で
ある。国民の声として、
國産ワクチンや治療薬へ
の期待は、日本のもの
が一番信用できるとう
証左だ。日本が名実共
に創薬大国であるよ
う、官民一体で環境整
備をしていきたい。

化したところだろう。

中でも第3の「重要
技術の研究開発推進」
について、日本国内でリ
クチン開発、生産能力
を持つことは、国民の
健康保持はもちろん、
経済安全保障という観
点からも極めて重要で
ある。国民の声として、
國産ワクチンや治療薬へ
の期待は、日本のもの
が一番信用できるとう
証左だ。日本が名実共
に創薬大国であるよ
う、官民一体で環境整
備をしていきたい。

失敗許容し、 走り続ける文化を

ケイエスピー 代表取締役社長/
ペプチドリー代表取締役
窪田 規一 氏

日本のベンチャーエコ
システムには3つの課題
がある。
まず大学などと大企
業との共同研究から生
まれる知財の扱い方の
問題だ。特許は共同出
願が一般的だが、利用
者が少ない点だ。技術
の活用を提案したい。
次にベンチャーエコ
システム全体を回
す血液は投資に対する
リターンだ。これを大
きくするには国内だけ
でなく、海外の成長マ
ークетをしっかりと確保
する視点が必要だ。今
の回事業では、グローバ
ル展開を支援できる
能力を持つVCを認定
するため、出資額
を2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。
インフラ面の支援も
機関が構築するコミュニティ
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。
インフラ面の支援も
機関が構築するコミュニティ
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。
近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

新規日本ワクチン開
発の遅れなどから日本
のベンチャーエコシステム
は、まだ大学などと大企
業との共同研究から生
まれる知財の扱い方の
問題だ。特許は共同出
願が一般的だが、利用
者が少ない点だ。技術
の活用を提案したい。
次にベンチャーエコ
システム全体を回
す血液は投資に対する
リターンだ。これを大
きくするには国内だけ
でなく、海外の成長マ
ークетをしっかりと確保
する視点が必要だ。今
の回事業では、グローバ
ル展開を支援できる
能力を持つVCを認定
するため、出資額
を2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ
デルは大きく変化。上
流の研究開発から、下
流の製造、販売に至る
までの段階を内製化す
る垂直統合型だつ
たビジネスが水平分業
型になら。各ステーク
holderが2倍まで治験などの
費用を補助すること
で資金調達を支える。

近年、製薬業界を取
り巻く状況やビジネスモ